

第1号様式(第5条関係)

平成29年度 指定管理者年度総合評価表

作成年月日	平成30年8月31日
-------	------------

1 指定管理者概要

施設名	別海町マルチメディア館	
所在地	別海町別海旭町47番地1	
施設概要	高度情報通信社会に対応した地域情報化による、町民生活の向上と地域活性化を図るための施設	
指定管理者	名称	株式会社オーレンス
	代表者	代表取締役 高橋 武靖
	所在地	野付郡別海町別海旭町48番地1
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日	
指定管理者の業務	施設の管理運営、維持管理、施設設備等の使用許可、施設使用料金の収受	
町の所管課	総務部総務課	
	電話	0153-75-2111(内線2121)
	E-mail	soumu@betsukai.jp

2 指定管理者による自己評価

評価	指定管理者の長年にわたる経験と実績により、スピード感ある民間事業者らしさを発揮した運営を常に意識して運用を行いました。 町の事業の一環として設置したテレワークブースについて、ホームページやポスターで周知し、少人数での打合せ等の利用増加に努めました。また、コミュニティホールの機器の更新を行い、利用環境の改善に努めました。
今後について	問合せや町へ訪れた方の最初の窓口となり各関係機関への橋渡しを行い、移住するために最も必要なテレワークの普及・啓発、テレワーカー支援など行政と連携しながら情報提供を行います。

3 町(所管課)の総合評価

評価	当施設が情報の発信基地であることを踏まえ、町が推進するテレワーク事業や移住促進事業と連携し、内外に情報を積極的に発信しようとする姿勢が見受けられた。 また、利用者アンケートの結果を基に館内環境を整備する等、施設利用者増加に努めていた。
指摘事項	設置当初と比較し施設利用者が減少している現状を鑑み、施設利用者増加のために改めて手立てを講じてほしい。

4 管理運営状況に係る個別評価

評価欄への記入内容

- ◎： 町が示した条件や内容を上回る水準で管理運営されていた
- ： 町が示した条件や内容が概ね達成されていた
- ×： 町が示した条件や内容が達成されていなかった

特記事項への記入内容

特記事項への記入内容は、評価が◎又は×となった項目についてのみ記載

(1)管理・運営状況

指標	評価	特記事項
開館日、開館時間の状況	○	
法令の遵守の状況	○	
適正な人員配置状況	○	
従業員の労務環境確保の状況	○	
障がい者の雇用状況(該当がある場合)	－	該当なし
従業員への教育・研修状況	○	
緊急事態への対応状況	○	
書類等の管理保存状況	○	
報告書の提出状況	○	
利用料金の取扱状況(該当ある場合)	○	
利用料金の減免状況(該当ある場合)	○	
口座管理、経理の区分状況	○	
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償状況	－	該当なし
付保する保険(保険加入を指定している場合)の状況	－	該当なし
重要事項の変更の届出状況	－	該当なし
施設の使用許可及び使用条件等の状況	○	
施設、設備の保守管理状況	○	
備品の管理状況	○	
清掃業務、保安業務、その他必要な衛生管理業務等の状況	○	
自主事業の状況(選定時に提案があった場合のみ必須)	○	

環境への配慮(町から事前に条件を示している場合のみ必須)	-	該当なし
苦情・要望等の受入体制確保の状況	○	
苦情・要望等への対応状況	○	

5 他の事業評価実施状況

(1)セルフモニタリング

自主点検状況	老朽化による施設の改善を随時行っています。 アンケートで要望が多かった、少人数用のグループ学習テーブルを増設しました。また、企業の機器更新により不要となったパソコンを譲り受け、コミュニティホールの機器更新を行いました。
--------	--

(2)定期モニタリング

定期報告状況	毎月提出される月次報告書により、施設の利用状況や運営状況の点検、確認を行っている。
--------	---

(3)随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	2回	7月14日	所管課	管理備品整理
		1月23日	所管課	更新機器確認、機器点検
	実施結果			
	備品台帳を整理することで施設に必要な機器等の判別が容易になり、利用者の要望に合わせた機器の更新を行うことができた。			

(4)その他の状況

指定管理業務に関する財務状況 (計画と実績の状況)	施設使用料と自主事業の収入減及び暖房用燃料費等の施設管理費の支出増により、損失が出ることとなった。
その他の取組状況 (運営に関する工夫)	自主事業に意欲的に取り組んでおり、施設利用者の拡大・増加に努めている。